

農地利用の最適化の推進に関する申し合わせ決議

令和2年3月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」において、農業委員会組織は、改正農業委員会法の円滑な実施とともに、「農業委員・農地利用最適化推進委員による現場活動等を通じて、担い手への農地の集積など農地利用の最適化を一層推進する。特に、人・農地プランの実質化に向けた積極的な取組を推進する」ことと位置付けている。

県内の農業委員会では、これまで農地利用の最適化の推進に向けて、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進について、各地域の実情に応じた取り組みが進められてきた。

今後は、これまでの取組成果をもとに、農地利用の最適化に関する業務の推進に当たっては、特に、人・農地プランの実質化において地域の話し合いで決めた方針を実行していくことが重要課題であり、農業委員会組織として、農業委員、農地利用最適化推進委員の現場活動をより一層進め、具体的な成果につなげていくため、以下の事項について申し合わせ、決議する。

記

1 農業委員会の体制整備

- ・農地利用の最適化を進めるため地域における農業委員と農地利用最適化推進委員の連携体制を強化しよう。
- ・「農地利用最適化推進指針」の見直しを進め、地域の実情を踏まえた実効性の高い年度別活動計画を策定し、すべての農業委員及び農地利用最適化推進委員が一体となった取り組みを進めよう
- ・市町村農業振興部局、農地中間管理機構及びＪＡ、担い手、土地改良区などの地域の関係機関・団体との連携及び情報の共有化を一層強めよう

2 農業委員及び農地利用最適化推進委員による現場活動の展開

- ・農業委員及び農地利用最適化推進委員による担当区域内の正確な農地情報の把握と戸別訪問などを通じた農業者の意向の把握に取り組もう
- ・人・農地プランの実質化等の地域の話し合いに参加するとともに、プラン実行のための現場活動を積極的に進めよう
- ・現場活動を効率的に進めるため活動記録簿の記帳を徹底しよう

3 農業委員会活動の充実・強化

- ・PDCA サイクルにより農業委員会活動の的確な点検・評価を行うとともに、活動内容の情報発信に努めよう
- ・両委員の現場活動を支える農地利用最適化交付金を活用しよう
- ・新規就農者や女性農業者を含めた意欲ある担い手を支援しよう
- ・地域の実情を踏まえた政策提案活動に取り組もう

令和3年3月26日

一般社団法人愛知県農業会議臨時総会